

110人の節電知恵袋【オフィスの機器の節電アイデア一覧】

(4月20日、21日、JMAC開催セミナー「STOP緊急停電 電力半減(EH)運動」の110人の参加者のアイデア集)

電気機器	アイデア
プリンター・複合機	使用台数の削減(半減など) 使用制限の設定 カード認証化 スリープモードの設定(10分～) 省エネモードの設定(3分～) コピー金額の表示 両面印刷の義務化 コピー機、プリンターを複合機にする 業務終了時に主電源を切る、コンセントを抜く 場所の変更 適正配置の再検討
パソコン	パソコンをこまめに切る 離席時にディスプレイを切る ディスプレイの照度を落とす(50%～) 使用しないと電源が切れるように設定(30分～) 省エネモードに設定する 省エネになるソフトを導入 帰宅時にコンセントを抜く ON/OFFタイプのコンセント導入し、消し忘れがないようにする
ホワイトボード・プロジェクター	電源を切る、コンセントを抜く
シュレッダー	待機時は電源OFF、使用時に電源ON
サーバー	省エネサーバーへの設備変更 熱を出す部分を集中的に冷却
展示商品	常時稼働の中止
実験機器類	ソフトウェア導入により自動化し、人がいない状態にする
エレベーター	稼働台数の削減(25%～)、中止 稼働時間を制限する 使用階数を制限する(4階までは止めないなど) 使用条件の設定(貨物運搬、身障者のみの利用に制限など) 社員は階段を利用(上下2階など) 業務に合わせて使う号機を決める インバーター化
エスカレーター	下りの停止(店舗)
自動ドア	常時開放 内側のドアを開放
自販機	台数の削減、撤去 効率タイプの自販機に入替え 稼働時の消灯 HOTの取扱い停止 稼働時間の制限(夜間、週末の電源OFFなど) 屋外の自販機のコンセントを抜く
電子レンジ	使用禁止 コンビニを利用
コーヒーマーカー	台数の削減、撤去 コーヒー抽出時のみ利用、保温禁止
冷蔵・冷凍庫	稼働台数の削減、停止 定期的に中身を確認して冷蔵効果を上げる
給茶器・給湯機・ポット	稼働台数の削減、停止 稼働時間の制限(タイマーの設定) 省エネモードに設定 加熱式ポットの使用停止 湯沸し式ポットを普通のポットに変更 お湯はコンビニを利用する 冷たい飲み物を用意する 各自で飲み物を用意する
便座ヒーター	電源OFF ふたを閉める 節電モードに設定
ウォシュレット	電源OFF
電気温水器	電源OFF(洗面所など)
ハンドドライヤー	使用禁止
TV	電源OFF(昼食時)
その他	勤務時間の変更(早朝出勤、残業禁止など) 休日勤務にシフト 勤務体制、勤務時間の変更(時差出勤、深夜勤務など) 休暇時期の変更(夏休みを長くし、GWに出勤する) 休日出勤禁止 ノー残業デーの徹底 休日出勤時の作業場所を限定 フレックス勤務の中止、廃止 退社時の見廻り 現場で会議する 事務所の集約化、移転 内線PHSは夜充電とした、昼間は充電しない 設備一覧表の作成 電力量の見える化、及びCO2換算集計 ISO14001の活動目標を設定して活動している 5S活動を徹底し、電源を抜いて片付けるようにする 契約電力(アンペア)を下げる メーターを毎日見て、効果を確認する 受付で来客に告知する 節電担当を決める
懸念点	ビル管理: 共用費値下げ要望への対応 店舗: お客様の反応を勘案 消費電力(節電効果)の計算方法がよくわからない
意見	階段の利用が苦にならなくなった

110人の節電知恵袋【空調・照明の節電アイデア一覧】

(4月20日、21日、JMAC開催セミナー「STOP緊急停電 電力半減(EH)運動」の110人の参加者のアイデア集)

エリア		空調	照明
オフィス ・事務所	執務室	使用禁止	照明の間引き(蛍光灯の半減、グロウランプの取り外しなど)
		稼働台数の削減	始業前、休憩時間の消灯
		使用時間の短縮	明るい場所(窓際など)の消灯
		タイマーの設定	自動消灯時間の設定
		温度・湿度設定変更(28℃、60%など)	照明スイッチのブロック細分化
		インバーター化	LEDへの変更
		昼休み停止	低ワットのランプに変更(40W⇒30Wなど)
		送風運転	インバーター化
		吹出口を調整する、ルーパーをはずす	蛍光灯に個別のプルスイッチを設定
		ドア・窓を開放し、通気を良くする	スイッチON、OFFの明示
		扇風機、うちわの使用	スイッチ横に室内の照明配置図を明示
		周囲とコミュニケーションを増やし、調整する	外光を取り入れやすいレイアウトに変更
		クールビズ期間の長期化(5月～10月、既に適応など)	ブラインドで明るさを調整
		ポロシャツのユニフォーム導入	反射板の清掃
		室外機の掃除	窓の清掃
		室外機の日よけ	
		室外機への散水	
		フィルターの掃除	
		温度計の設置	
		グラフを掲示	
	会議室	スイッチにカバーを設定(名刺ケース)	昼休消灯
		個別空調に変更	未利用時の消灯
		個別空調の使用制限	使用禁止
		会議室の使用中止	照明の間引き
		最大出力を30%カットする機器を設置	キャノピー(傘)の取り付け
		温度・湿度設定変更(28℃、60%など)	
	作業場	清掃	使用時以外消灯
温度設定変更		照明の間引き	
風通しを良くする			
予冷空調の実施(営業前に稼働)			
サーバ室	温度設定変更		
	稼働台数の削減		
エレベーターホール 玄関		消灯	
		人感センサーを設置し、点・消灯の自動化 社名プレートの照明の消灯	
廊下・通路	温度設定変更	照明の間引き	
	温度計の設置	消灯	
	稼働時間の短縮化	LED化 低ワットのランプに変更(40W⇒30Wなど) 自動点灯への変更	
階段 食堂・喫茶室		自動点灯への変更	
		蛍光灯に個別のプルスイッチを設定 照明の間引き 全消灯	
トイレ・洗面所	温度設定変更	人感センサーを設置し、点・消灯の自動化	
	斜熱トイレへの変更	休日モードでの点灯数にする	
		照明の間引き 昼間消灯	
店舗	看板	消灯	
	ショーケース	LED化 必要な部分のみ照らす	
	売り場	間引き運転	
	洗面所	温度設定変更	
	倉庫	打ち水	
	屋外	外灯照明時間の短縮	
その他	屋上への散水		
	緑のカーテン		
	工場では、機械と人のいる場所をカーテンで区切る	全部消して必要性再考	
	室外機のラジエーター清掃、フィルターの清掃、設定温度見直しの運用ルールを作る	温度など使用量から顧客数を見積り、無駄なく快適な空間づくりをする お客様の視点から明るさを調整する 省エネ商品売るなど、売り物、売り方を工夫する 売り場構成を変える(狭いスペースに商品を集める)	
		照度計による測定	
懸念点	空調管理は大空間では難しい	照明を間引くと照度がまだらになってしまう 消灯・点灯を頻繁に出来ない 場所によって照度が異なる お客様から、「明る過ぎる」「暗過ぎる」と言われてしまう	
意見		照明は、天気が悪い日以外は夕方まで必要ないことがわかった	
		高齢者は明るくしないと不安になるようだ	